電子的診療情報連携体制整備加算についてのお知らせ

当院では、令和8年度診療報酬改定により新設された「電子的診療情報連携体制整備加算」の算定要件を満たす体制を整備しています。

医療 DX の推進により、患者さんの診療に必要な情報を**『スワンネット北海道』の活用**により、安全に電子的に確認・共有することで、より質の高い医療の提供を目指しています。

【連携機関】

製鉄記念室蘭病院　　日鋼記念病院　　市立室蘭総合病院
伊達赤十字病院　　北海道社会事業協会洞爺病院　等

※登録住民 36,475 人　参加施設 142（2026年4月現在）

スワンネット北海道　参加施設一覧

【当院における医療 DX 推進の取り組み】

当院では、医療 DX の推進に向け、以下の体制整備および情報の取得・活用を行っています。

■ オンライン請求の実施

当院では、診療報酬請求をオンラインで行う体制を整備しています。

■ オンライン資格確認の実施

マイナンバーカードを健康保険証（マイナ保険証）として利用できる体制を整備しています。
患者さんの保険資格情報を正確に確認し、より適切な医療提供に役立てています。

■ 診療情報の取得・活用

患者さんの同意を得たうえで、以下の情報を取得・活用し、診療に役立てています。

受診歴　薬剤情報　特定健診情報　その他、診療に必要な医療情報

これらの情報を活用することで、より安全で質の高い医療の提供に努めています。

■ サイバーセキュリティ対策

当院では、適切な情報セキュリティ対策を講じ、患者さんの大切な医療情報を安全に管理・保護しています。

医療法人社団いくた内科クリニック
院長　生田　茂夫

スワンネット北海道
室蘭市医師会